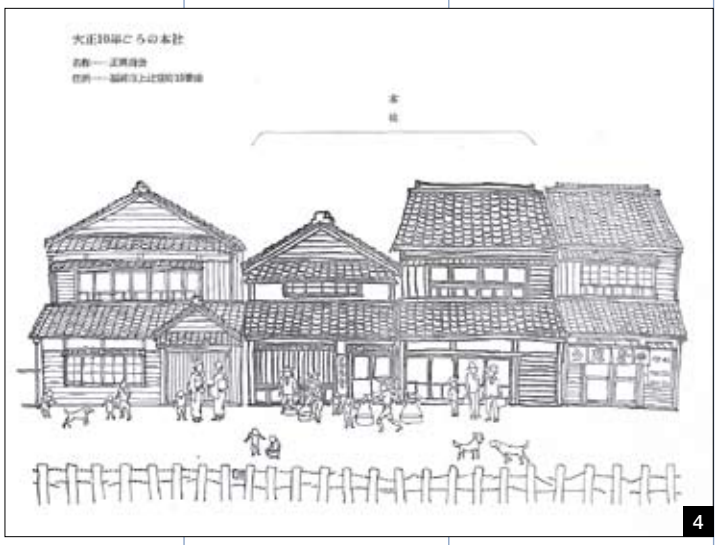
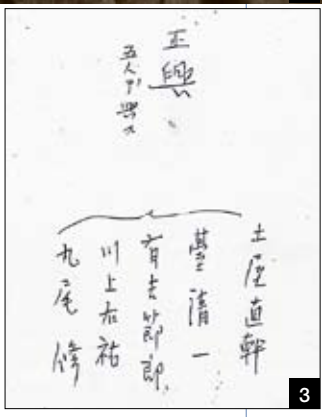
温故知新 ～故きを温ね、新しきを知る～

大正10年	大正11年	大正12年	大正13年	大正14年





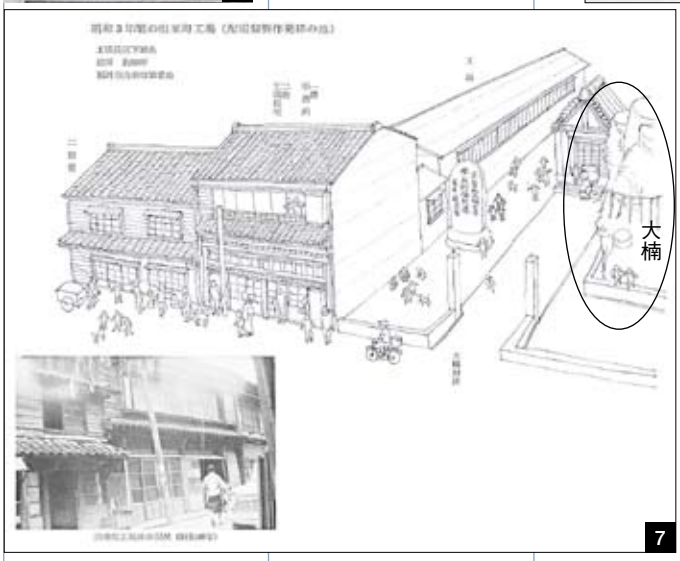
1 創業者 土屋直幹
2 大正10年 創業当時 前列中央が土屋直幹社長
3 挨拶状の裏に書かれていた正興を興した五人のメンバーの名
4 大正10年創業当時の本社（福岡市上辻の堂15番地）

1921	1922	1923	1924	1925
■日英同盟廃棄 ■北京原人発見される		■関東大震災	■メートル法実施	■東京放送局 ラジオ放送開始

大正15年・昭和元年	昭和2年	昭和3年	昭和4年	昭和5年

5

6



7

8

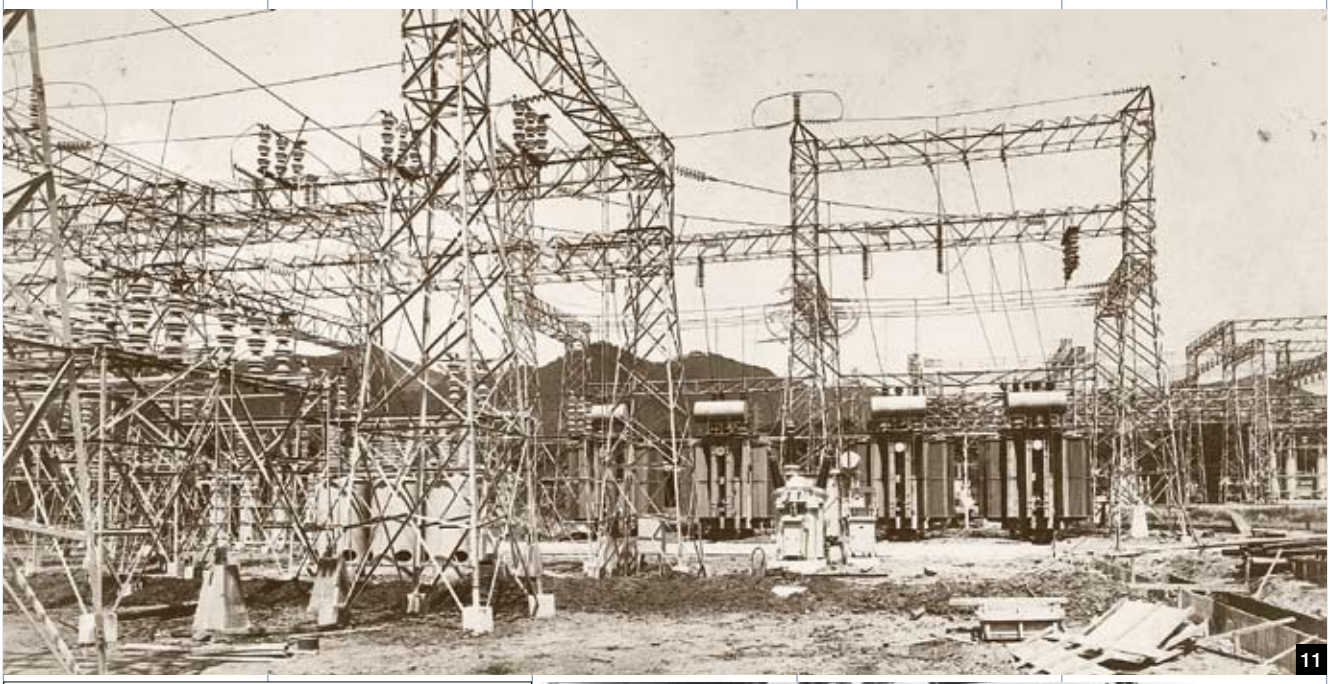
9

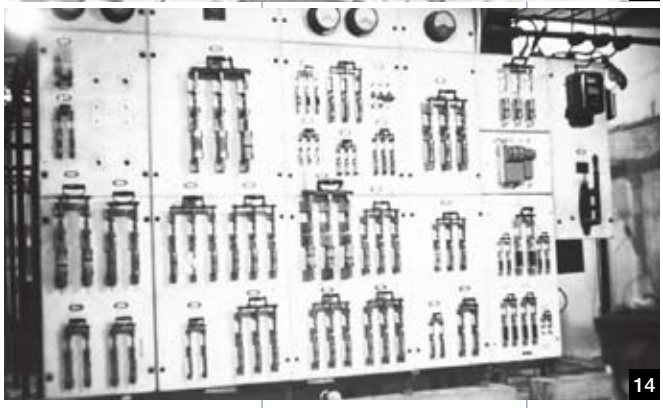
10

5 大正15年当時の九州日報に掲載の「日立モートル」広告
6 昭和5年 株式会社となり株券発行
7 昭和3年頃の出来町工場（福岡市出来町55番地）
8 昭和8年 出来町工場右隣の大楠神社にて撮影
9 10 現在の大楠神社と大楠

1926	1927	1928	1929	1930
■日本放送協会（NHK）発足 ■大正天皇崩御	■銀行の“取り付け”騒ぎで銀行倒産続出	■第1回普通選挙実施 ■日本商工会議所発足	■ドイツ飛行船ツェッペリン号来日	■ロンドン海軍軍縮会議

昭和6年	昭和7年	昭和8年	昭和9年	昭和10年





11 昭和10年 当社が手がけた山口県電住止変電所
建設現場
12 昭和6年 実用新案になった坑内灯用蓄電池充電架台
13 昭和8年 岩田屋納入の低圧盤の前にて
（新着服装代240円とあり）
14 昭和8年 九州大学納入低圧動力大理石盤

1931	1932	1933	1934	1935
■満州事変勃発	■5・15事件発生	■ドイツ、ヒットラー内閣成立	■日本製鐵（株）成立 ■室戸台風	■NHK海外放送開始

昭和11年	昭和12年	昭和13年	昭和14年	昭和15年

15

16

17

18

19

15 当社が手がけた三井銀行新築一階フロアーダクト配管工事現場
16 土屋直幹社長の工事現場でのスナップ写真
17 昭和11年 当社が手がけた沖の山炭坑工事（変電所）現場
18 昭和13年10月27日 西堅粕で本社事務所落成記念
この日を創立記念日とする
19 昭和13年当時の堅粕工場内作業現場

1936	1937	1938	1939	1940
■2・26事件発生 ■国会議事堂完成	■日華事変勃発 ■日独伊防共協定調印	■日本電気機器工業組合設立	■日本発送電株式会社設立 ■第二次世界大戦勃発	

昭和16年	昭和17年	昭和18年	昭和19年	昭和20年

20 昭和16年夏 元気あふれる若者社員達
21 昭和19年頃の糸島工場（現在は前原中学校となる）
22 昭和19年 糸島工場青年学校生と工場幹部

1941	1942	1943	1944	1945
■太平洋戦争勃発	■企業整備令公布 ■関門海峡トンネル開通	■アッツ島玉砕 ■学徒出陣	■北九州空襲 ■東条内閣総辞職	■東京大空襲■ドイツ無条件降伏 ■福岡大空襲■米軍沖縄上陸 ■太平洋戦争終結 ■財閥解体命令出る

昭和21年	昭和22年	昭和23年	昭和24年	昭和25年

23

24

25

26

23 昭和21年に製作した電気七輪（電気コンロ）
なべ受けがついている
24 昭和22年 糸島工場の農機具製作時代の従業員
後ろの建物は事務所
25 26 昭和24年 当時の堅粕工場組立て現場
昭和24年の不況時に（株）日立製作所から炭坑用配電函を
大量受注と同時に技術援助を受けた事がその後の成長に
大いに役立った

1946	1947	1948	1949	1950
■労働組合法施行 ■第一次吉田内閣成立 ■日本国憲法公布	■電気記念日復活 ■労働基準法公布 ■独占禁止法実施 ■フジヤマのトビウオ	■日本電機工業会設立 ■大韓民国独立 ■第二次吉田内閣成立	■第三次吉田内閣成立 ■ドッジライン発表1$＝360円 ■中華人民共和国成立 ■湯川秀樹博士ノーベル物理学賞を受賞	■朝鮮戦争勃発 ■警察予備隊（現自衛隊）創設

昭和26年　昭和27年　昭和28年

27

28

29

30

昭和26年 創立30周年記念
27 記念式典において挨拶する土屋直幹社長
28 記念式典において祝辞の挨拶する従業員代表
29 創立30周年記念撮影　西堅粕本社前にて
30 創立30周年記念　全従業員阿蘇旅行

1951
■九電力会社発足
■対日講和条約調印
■日米安保条約調印

1952
■警察予備隊を保安隊に改組

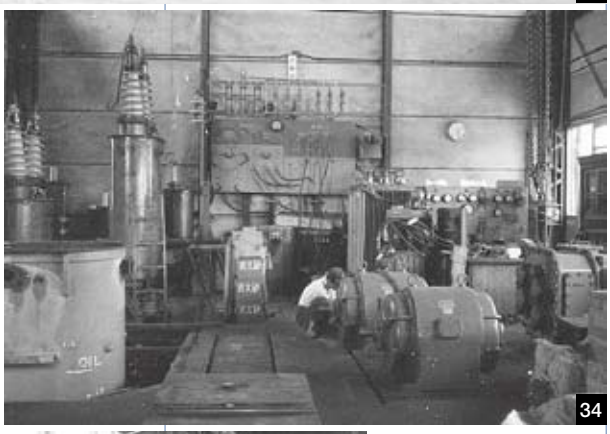
1953
■NHKテレビ放送開始
■朝鮮戦争休戦協定調印

昭和29年	昭和30年	昭和31年

31

32

33



34

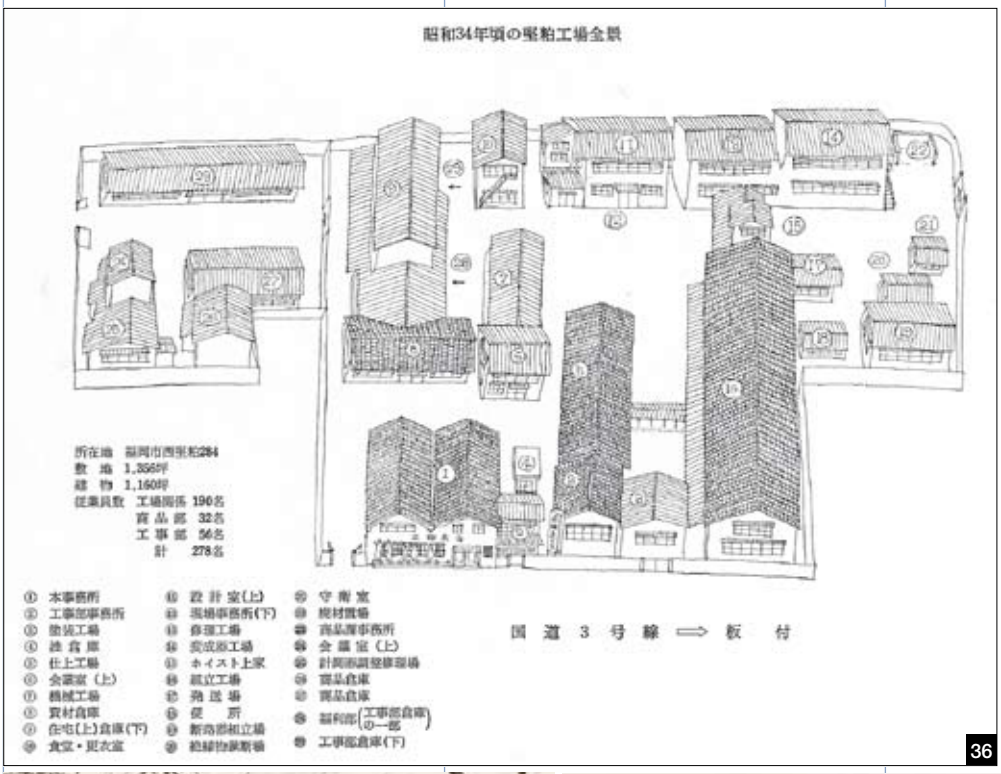
35

昭和31年 創立35周年記念
31 記念式典の土屋直幹社長挨拶
32 全従業員記念撮影

33 34 35 昭和30年火災後新築された鉄筋二階建て修理工場

1954	1955	1956
■「三種の神器」流行 ■鳩山内閣発足	■日本生産性本部発足 ■日本、ガット加入 ■自民党発足 ■神武景気	■科学技術庁発足 ■スエズ戦争勃発 ■国連総会日本加盟可決

昭和32年 | 昭和33年 | 昭和34年



36

37

38

36 昭和34年頃の堅粕工場全景
37 昭和34年 古賀工場地鎮祭
前列二番目 土屋直幹社長
三番目 臺　清一社長
後列三番目 土屋巌常務
38 昭和34年 古賀工場建設工事現場

1957
- 東海村の原子炉点火
- ソ連世界初の人工衛星打ち上げ成功
- 日本原子力発電（株）発足

1958
- 米国人工衛星打ち上げ
- 関門国道トンネル開通
- 集積回路（IC）の開発
- 東京タワー完成

1959
- メートル法実施
- 皇太子明仁殿下御成婚
- 伊勢湾台風

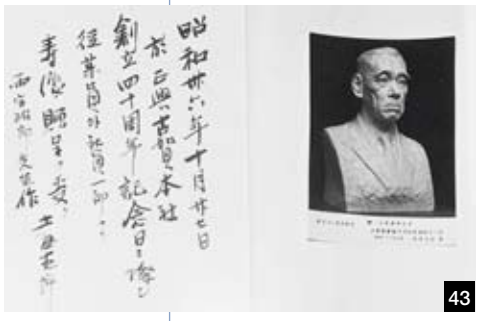
昭和35年 | 昭和36年 | 昭和37年

39

41

40

42


43

44

39 昭和36年 創立40周年記念式典における土屋直幹社長挨拶
40 41 昭和35年 古賀工場竣工式に配布されたパンフレット
42 昭和36年 創立40周年に従業員組合から贈られた
土屋直幹社長の胸像
43 胸像贈呈目録
44 昭和36年 九州電力（株）新小倉発電所納入のコントロールセンター
新設の古賀工場で設計製作された

1960
■池田内閣成立
■カラーテレビ放送開始
■池田内閣、国民所得倍増計画決定

1961
■ソ連人間衛星打ち上げに成功（ガガーリン少佐）
■韓国でクーデター
■若戸大橋完成
■米国　ケネディ大統領就任

1962
■堀江謙一氏、ヨットで太平洋横断成功

45

46

47

48

45 昭和38年盛夏 半雲荘主人書（土屋直幹書）
46 新博多駅工事の模様
47 日本専売公社米子工場の記事
48 日本専売公社米子工場納入変電所受配電盤

1963

■北九州市発足
■ケネディ大統領暗殺

昭和39年

正興

昭和39年3月1日

前週 1964年

正興電機全景

正興

挨拶

土屋社長

随想

人の動き

社内報発刊に際して思うこと

49

50

51

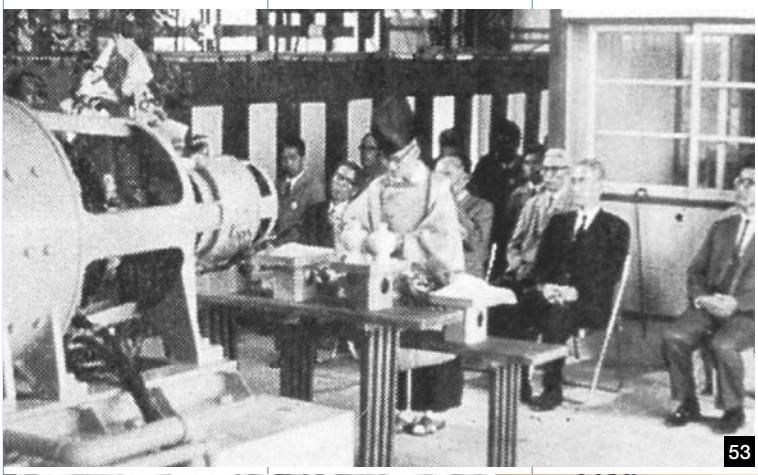
52

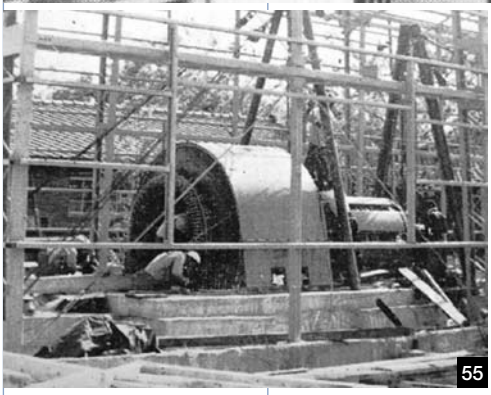
49 昭和39年3月1日 社報「正興」創刊号を発行
50 昭和39年頃の古賀工場正門から見た工場内風景
51 古賀工場中庭の池
52 「正興電機」ネオン灯

1964

■東京オリンピック
■東海道新幹線開通

昭和40年	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年

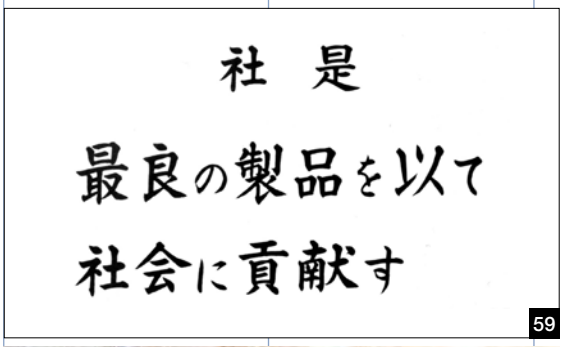




53 昭和41年9月 250MVA短絡発電機完成火入れ式
54 昭和41年 開発当時のアミクラ
九州電力(株)清滝変電所に納入
(開発時の物は周囲が半透明樹脂で覆われていた)
55 昭和41年 250MVA短絡発電機建設風景
製品信頼性向上を目指して設置
なお昭和50年に350MVAに更新された
56 昭和43年6月19日 創業者土屋直幹逝去　従業員代表の弔辞
57 完成した250MVA短絡発電機
58 承天寺にて創業者土屋直幹の社葬式場

1965	1966	1967	1968	1969
■朝永振一郎氏 ノーベル物理学賞受賞	■ソ連月ロケット軟着陸成功 ■中国で「文化大革命」起こる	■日本総人口1億人突破	■小笠原諸島日本に復帰 ■ソ連チェコに侵攻 ■3億円強奪事件	■米国アポロ11号、 人類初の月面着陸成功

昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年



59

60

61

62

63

64

59 昭和45年 社是制定
60 昭和46年 創立50周年に建立された創業者土屋直幹胸像
61 九州電力（株）配電用変電所納入
昭和45年の標準アミクラ（周囲が金網で覆われていた）
62 昭和46年 創業者土屋直幹胸像除幕式で挨拶する土屋巌社長
63 昭和46年 電算室が誕生　事務合理化が一段と進む
64 昭和48年 制御時代にふさわしい制御盤工場が完成

1970	1971	1972	1973	1974
■大阪万国博覧会開催 ■八幡、富士合併し新日鐵発足	■沖縄返還協定調印 ■環境庁発足	■札幌オリンピック開催 ■沖縄本土復帰 ■田中内閣成立。日本列島改造論 ■日中国交回復	■資源エネルギー庁発足 ■第4次中東戦争勃発（第一次オイルショック）	■佐藤栄作氏ノーベル平和賞受賞

昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年

65

66

67

68

69

70

65 昭和50年 350MVA短絡発電機に更新
67 昭和50年 九州電力（株）嘉穂集中制御所監視制御システムを納入
69 昭和53年 待望のみんなの憩いの場「花鶴クラブ」誕生
66 68 70 昭和53年頃の機械工場、塗装工場、モールド工場
（社報“職場ある記”から）

1975	1976	1977	1978	1979
■山陽新幹線（岡山ー博多）開通 ■第1回先進国首脳会議	■中国周恩来首相、毛沢東主席死去	■円高ドル安傾向となる（1＄＝180円） ■巨人軍王貞治選手が本塁打世界最高記録樹立（756本）	■東京国際空港（成田）開発	■第二次オイルショック ■東京サミット開催

昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年

71

72

73

74

75

76

71 昭和55年5月28日 二代目臺　清一社長逝去
72 在りし日の臺社長とフェニックス
現在フェニックスは工場の線路側に威風堂々と聳えている
73 昭和56年 創立60周年記念として従業員全員の善意によって植樹された黒松
74 昭和56年11月6日 本社ビル落成
75 昭和56年12月 定年退職者の会「正友会」が発足
大藪副社長の祝辞
76 昭和58年1月（社）日本配電盤工業会及び九州支部が発足
土屋正直社長は（社）日本配電盤工業会の副会長及び九州支部の支部長に任命される

1980	1981	1982	1983	1984
■自動車生産台数世界一	■米国レーガン大統領就任 ■福岡市地下鉄が開通	■東北新幹線（大宮ー盛岡）開業 ■参議院比例代表制導入	■大韓航空機、ソ連空軍機に撃墜 ■レーガン大統領来日	■グリコ事件発生 ■米国ロサンゼルスオリンピック開催 ■中国と英国が香港返還に合意

昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	昭和64年・平成元年

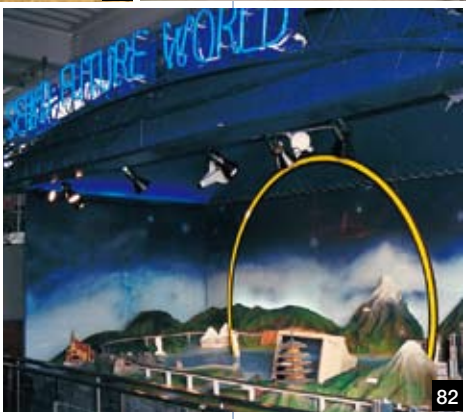
77

78

79

80

81


82

83

77 昭和60年 情報システム母体のソフト開発グループが新設
新入社員20名がソフト技術習得に(株)日立製作所戸塚工場へ派遣される
78 昭和61年創立65周年記念に時計塔が設置される
79 80 昭和61年 制御盤工場増設二階の近代的な設計室
81 昭和61年正興組合結成40周年記念
82 83 平成元年アジア太平洋博覧会（よかトピア）に“セイコーフュチャーワールド”を出展

1985	1986	1987	1988	1989
■専売公社、電電公社民営化	■ソ連チェルノブイリ原子力発電所で大事故発生 ■東京サミット開催	■国鉄民営化 ■NICS製品日本上陸 ■円高戦後最高（1＄＝121円）	■青函トンネル JR津軽海峡線開業 ■韓国ソウル オリンピック開催	■昭和天皇崩御 ■米国ブッシュ大統領就任 ■消費税3％スタート ■ベルリンの壁撤廃

平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年

84

85

86

87

88

89

90

91

84 平成2年10月24日福岡証券取引所上場
挨拶をする土屋正直会長
新資本金23億2千3百万円となる
85 平成2年11月24日 第3代目社長土屋巌相談役逝去
86 平成3年創立70周年記念式典　土屋正直会長の挨拶
87 平成5年 別館ビル（左側）落成　右側は本社ビル
88 89 承天禅寺から本社敷地に移植された孔子ゆかりの楷の木と
その由来
90 平成5年 モダンで快適な空間独身寮「清和寮」が相次いで完成
91 平成6年12月23日中国大連進出正式調印式

1990	1991	1992	1993	1994
■ソ連一党独裁を放棄	■湾岸戦争勃発、イラク無条件降伏	■山形新幹線開業	■クリントンが第42代米国大統領に就任	■国産ロケット「H2」打ち上げ成功
■トヨタ福岡県宮田町へ進出調印	■千代の富士引退	■バルセロナオリンピック開催	■中国国家主席に江沢民	■PL法が成立
■イラク軍クエートに侵攻	■長崎県普賢岳大火砕流発生		■皇太子、雅子様とご成婚	■関西国際空港が開港
■統一ドイツ連邦共和国誕生	■ソ連共産党が解体			■1＄＝96円55銭、戦後最高値

平成7年　平成8年　平成9年

92

93

94

95

96

97

98

〝正興製作所〟糸島工場
終戦五十周年OB会

去る九月九日、正興製作所糸島工場、終戦五十周年OB会が催されました。会は、四十八名の集まりとなり盛大に行われました。

糸島工場は、土屋直幹社長、土屋巌工場長のもと、飛行機の部品などが造られていた工場です。

今年は、戦後五十年ということで、初めてOB会が開かれました。ほとんどの人が、当時十代であったということで、お会いしても、なかなか思い出せませんでしたが、お話をしながら少しずつ当時が思い出されてきて、楽しい一日となりました。

三年後の平成十年にOB会の開催を約束して、閉会されました。
99

92 平成7年3月22日 土屋正直会長逝去
93 土屋正直会長の書「和」
94 95 平成8年10月8日 大連正興開関有限公司開業式
96 平成8年 創立75周年記念式典で挨拶する大島社長
97 創立75周年記念式典挙行に花を添えて頂いた
林田すまさんの講演「ことばの花束」
98 平成9年12月 古賀事業所
国際的品質保証規格ISO9001の認証取得する
99 平成7年9月 正興製作所糸島工場終戦50周年OB会開催
当時はほとんどの人が十代であったとのこと

1995	1996	1997
■阪神淡路大震災発生	■村山首相退陣、橋本政権誕生	■中国 鄧小平死去
■地下鉄サリン事件発生	■マツダがフォード社の傘下へ	■英国、香港を中国へ返還
■1＄＝79円75銭、更に高値更新	■クリントン大統領来日	■福岡、平和台球場の歴史に幕
■完全失業率3.2％、1952年以来最悪	■たまごっち発売	■地球温暖化防止京都会議開催

平成10年　平成11年　平成12年

100

101

102

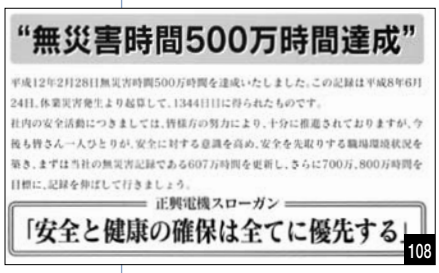
103

104

105

106

107



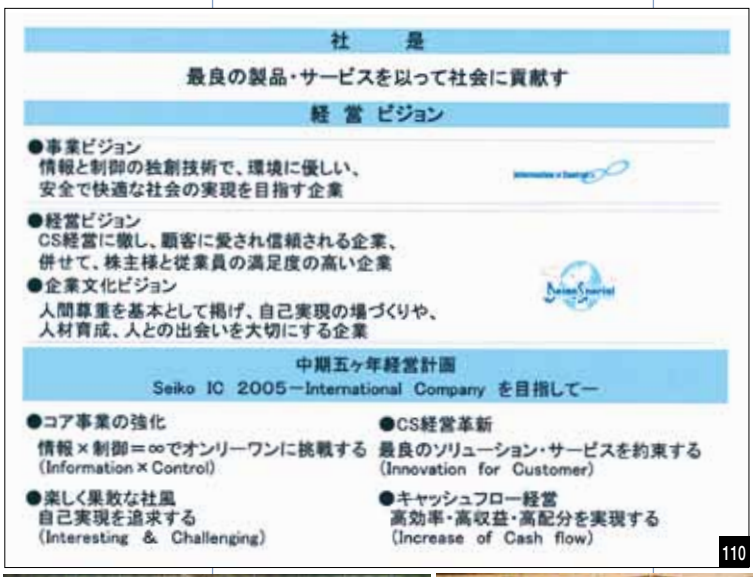
108

109

100 平成11年9月 正興グループシステムインテグレーションフェアを開催
101 平成11年12月 SECM設立10周年 SEA設立20周年
合同記念式典を開催
英語でスピーチをする土屋直知社長
102 SECM10年表彰（設立当初からの皆さん）
103 平成11年3月 システムインテグレータ認定証
104 平成11年4月 情報システム部
国際的品質保証規格ISO9001の認証取得する

105 106 平成12年9月 中国大連市栄誉市民を授与される大島淳司会長
107 平成11年12月 国際的環境管理規格ISO14001の認証取得する
108 平成12年2月28日 無災害記録500万時間を達成する
なお平成13年9月17日700万時間を達成し継続中である
109 平成12年11月（株）エーエスピーランド設立土屋直知社長（左端）と（株）エーエスピーランドの役員

1998	1999	2000
■冬季長野オリンピック開催	■単一通貨ユーロ誕生	■西鉄バス、佐賀ー福岡間でバスジャック
■明石海峡大橋開通	■福岡市内集中豪雨で死者	■福岡ダイエーホークスが日本一
■鹿児島で日・韓首脳会議開催	■福岡老舗百貨店「玉屋」廃業	■九州・沖縄サミット開催
	■Y2Kコンピュータ誤動作対策で世界中が動揺	■白川教授、ノーベル化学賞受賞



110

111

113

112

114

110 平成13年度 21世紀に向かっての中期5ヵ年計画社長方針

111 112 **創立80周年記念講演**
「アジアとの共生ー21世紀における九州・福岡の国際化」のテーマで熱弁を揮われる大前研一先生

113 平成13年10月22日 アジアソリューションフィリピンを設立する
平成13年9月14日 フィリピン・アロヨ大統領お立会いのもと、タン社長と土屋直知社長との調印式を執り行う

114 「グローバルな視点で」と題しアジアをもっと知ろうと記念講演された九州電力（株）吉田顧問
古賀事業所の記念祝賀会にて

2001

■省庁再編生
■米国シリコンバレー電力不足で大停電続出
■米大統領にブッシュ氏就任
■アフガニスタンのタリバン、仏像の破壊を始める
■小泉純一郎内閣誕生
■米大リーグでイチロー大活躍
■電機大手大幅人員削減
■完全失業率5.3%、34年振り悪化
■野添良治教授、ノーベル化学賞を受賞
■「敬の宮」（愛子）内親王誕生

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

創立80周年記念パーティー

115 記念パーティーで挨拶をする土屋直知社長
116 ご祝辞を頂く麻生福岡県知事
117 ご祝辞を頂く（株）九州電力石川副社長
118 乾杯の音頭をとって頂く（株）日立製作所佐室副社長
119 ウー・ルーチンさんによる京胡の演奏
120 ご祝儀舞「連獅子」
121 ～ 126 **創立80周年記念正興技術フェア　会場風景と新製品案内**

■高橋尚子ベルリン女子マラソンで
20分の壁を破る世界最高で優勝

■写真で見る正興この10年

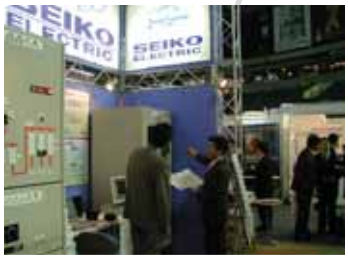
2002 平成14年

2003 平成15年

2004 平成16年

2005 平成17年

2002.11月
CEPSI2002 FUKUOKA
（電力協会展示会）



福岡ドームにおける東アジア西大平洋電力協会展示会に出展

2003.7月
バリューアップ運動「標語」

古賀事業所ロータリーに設置

2005.6月
東京支社設立

事務所

龍角散ビルに入居

2005.11月
東京都に大型水処理電気設備を初納入
（東京都下水道局 小台処理場）

当社納入
電気設備

小台処理場全景

SEIKO ELECTRIC 90th

2006 平成18年

2005.10月
東京支社開設披露式典
（東京全日空ホテル）

ご挨拶を頂く
（株）日立製作所　金井務相談役

万歳三唱の音頭をとって頂く
（株）九電工　松村隆相談役

『技術立国ニッポン～大競争時代における人材づくり』と題して記念講演を頂く大前研一先生

挨拶をする 右から、土屋直知会長、井上信之社長、土屋達雄東京支社長

技術フェア

パーティー

2006.6月
北京正興聯合電機有限公司設立

事務所受付

長富宮辦公楼に入居

董事およびスタッフ

2006.10月
創立85周年記念式典（ホテルニューオータニ博多）

挨拶をする土屋直知会長

式典会場

「啐啄同時（そったくどうじ）」と題してご講演を頂く
九州電力（株）松尾新吾社長

2006.10月
フィリピン国際物流セミナー（マニラ）

パーティー

「フィリピンの交通事情」と題してご講演を頂く、
フィリピン運輸通信省総合交通政策アドバイザー 東 俊夫さま

■写真で見る正興この10年

2007 平成19年

2008 平成20年

2007.3月
ISO/IEC27001
（情報セキュリティ）
認証取得

2007.6月
大連正興電気制御有限公司　移転

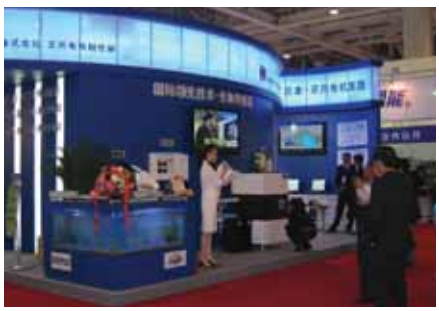
工場全景　　技術開発区へ移転し従来の2倍の生産能力を確保

組立工場

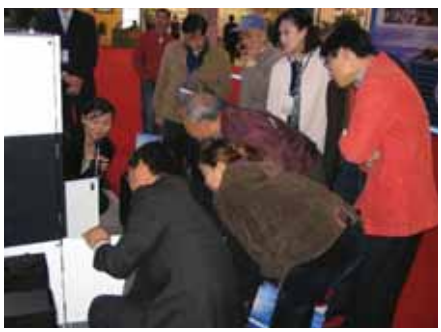
塗装ライン

設計室

2007.10月
中国水博覧会
（Water EXPO China2007）



蘇州における中国水博覧会に出展



2007.11月
大連正興電気制御有限公司
新工場落成式

挨拶をする土屋直知董事長、
氷山集団 張和董事長

SEIKO ELECTRIC 90th

2009 平成21年

2010 平成22年

2011 平成23年

2008.11月
土屋最高顧問
福岡商工会議所 副会頭就任

副会頭就任挨拶をする
土屋直知最高顧問

2010.1月
フクオカRuby大賞
奨励賞 受賞

2011.3月
九州電力（株）
北九州総合制御所運開式

当社納入新総合制御所システム

2009.5月
井上社長
日本電機工業会
九州支部長就任

挨拶をする井上信之社長

2009.12月
正興エレクトリックアジア（マレーシア）
創立20周年記念式典

2011.10月
創立90周年記念式典

挨拶をする井上信之社長